

3類型	鉱工業品	通巻番号	3-20-15
地域資源名	東毛地域の織物製品	認定日	平成20年9月19日
地域	群馬県桐生市	所管省庁	経済産業省

事業名：高級織物生地に超撥水・防汚・耐摩耗等の機能性を付与した、和装素材の高機能テーブルウェアの商品化

会社名：丸中株式会社
 連絡先：TEL：0277-46-3415
 FAX：0277-46-3419

所在地：群馬県桐生市元宿町3-20
 HP：<http://www.saien-marunaka.com/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・複合繊維産地である東毛地域の強みを最大限活用し、地域で生産される和装織物や帯地等の高級素材に、各種ハイテク加工技術を付与することで、高級感に溢れながら、防汚性・耐摩耗性等の機能性も高い「和風テーブルウェア」を開発。ヨーロッパを中心にブランド展開を進める。
- ・具体的な商品としては、①超撥水加工「和「着物布」」の開発を通じた「超撥水企画」と、②折り紙のように折れる不思議布の開発を通じた「折り布企画」により、各種試作品開発を行う。



和装ランチョンマット

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・テーブルウェア等の業務用アイテムは、防汚性・防油性・耐摩耗性等が強く求められており、高級素材は使いにくい状況にある。高級感やおしゃれ感のある和装素材を用いた同様の商品は、既存市場に見当たらない。
- ・折り紙のように折れる不思議布アイテムも、これまで市場には存在しない。特に日本文化の代表的アイテムである「折り鶴」を和装の布で作成した置き物などは、ヨーロッパ市場において注目を集める、オリジナリティーの高い商品になると想定している。



1週間程度は水が漏れない、テーブル上花器

◆市場性

- ・現在、ヨーロッパ諸国では様々な分野で、「和のテイスト」が取り入れられている。日本固有の和物文化を前面に出しながら、ヨーロッパ人の生活にも溶け込むテーブルアイテムは、市場で受け入れられる可能性が高い。

◆販路

- ・ヨーロッパにおいては、「和のテイスト」を取り入れているレストラン、ホテルを中心に販路拡大を図り、徐々にブランド展開を進めていく。ヨーロッパでのブランド展開が進んだ段階で、海外からの逆輸入という形で国内市場での販路開拓を図る。主に都内中心に、まずはヨーロッパ系のホテル・レストランでの事業化を進め、徐々に販路を拡げていく予定。



「折り鶴」のオブジェ

地域資源における関係事業者との連携

- ・本件は、桐生地域の和装関連事業者が各種素材を供給するほか、各種ハイテク加工等についても地域の加工企業が数多く関わる案件であり、複合繊維産地の特徴を最大限活用している。
- ・日本伝統的な和装素材を用いながら、和服とは違った形での商品展開を行い、海外を中心にブランド展開を図ろうという取り組みはこれまで成功事例が少ない。本件の成功は、衰退が続く桐生地域の和装業界に新たな活力を与えることになると想定しており、地域への波及効果は極めて高い。